

平成22年9月

京都市こどもの感染症



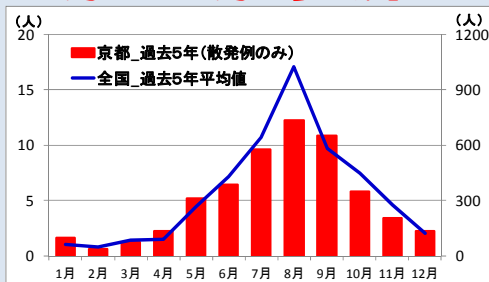
腸管出血性大腸菌(0157) おーいちごーなな に注意!!



感染すると、激しい腹痛や下痢、血便などの症状が出ます。
菌がつくる毒素によりHUS（溶血性尿毒症症候群）を発症し、重症化することもあります。



●6月～10月に多く発生!!



生のお肉に注意!

生肉は子供に食べさせないで!!

- ◆生肉（生レバーやユッケ）を食べるのは控えましょう!
- ◆お肉は十分に加熱しましょう!
- ◆焼き肉やバーベキューのときは、生肉に触れたおはしと食べるおはしは別々に!!



手洗いを徹底しよう!

- ◆トイレの後、食事を作ったり食べたりする前に手洗いをしっかり行いましょう。

★手洗い方法★

- ①石けんで汚れをよく洗い流す。
- ②手指用消毒剤で消毒する。



★乳幼児は抵抗力が弱いので、感染しやすく、重症化もしやすいので注意しましょう!

★腹痛や血便等の症状が出た時はすぐに受診を!